

2010年 2月号  
通巻 97号

発行所

岩手県盛岡市中央通3丁目8-16

電話019-651-0810

FAX019-653-1057

岩手県同胞生活相談総合センター

# ハナ



新成人の3名

毎月25日発行 0円 同胞生活情報誌 ハナ korea-iwate@ictnet.ne.jp

## 2010年度成人祝賀会・盛岡支部

### 新春講演会・新年会

「2010年度成人祝賀会・盛岡支部新春講演会・新年会」が、1月6日に行われた。

「新春講演会」ではビデオ『最尖端を突破するウリナラ』が上映され、確認した。講演は昨年、目覚ましい経済発展を遂げた祖国の近況についてと朝・米対立が最終局面に入った朝鮮半島情勢について今年の情勢の展望もふくめ崔成守総聯本部委員長が講演を行った。「成人祝賀会」は金成吉さん（朝青東北委員会・委員長）の司会で、二十歳を迎えた3名の新成人（金泰一、李洋海、徐美奈）とご両親が紹介された。金香順（女性同盟支部副委員



長）さんから花束が、金栄大（商工会理事長）さんから記念品が贈呈された。姜元鎬（本部副委員長）さんが「成人を迎えたトム達が今日まで育ててくれた親の恩に報い、また民族の心を忘れず、これから《大人》として同胞社会の担い手となり活躍して欲しい」と祝辞を述べた。崔憲植支部委員長の音頭で乾杯し祝いの宴を兼ねた「新年会」へと進んだ。新成人を代表し金泰一君が「同胞社会の担い手としての責任感と自覚を持ってがんばる。」と述べた。



## 「県南支部新年会」

「県南支部新春講演会・新年会」は16日、＜北上生涯学習センター＞と＜板門店＞にて行われた。

「新春講演」はビデオ上映と崔成守総聯本部委員長による講演が行われた。

「新年会」は李貞志支部副委員長の司会のもと車鴻支部委員長の挨拶があり、姜元鎬（本部副委員長）さんが乾杯の音頭を取った。参加した子供たちに支部から「お年玉」が渡された。



## 「東部支部新年会」

「東部支部新年会」は20日、釜石「牛牛」にて行われた。

ビデオ上映と崔成守総聯本部委員長による講演が行われた。

李求詰支部委員長の音頭で乾杯した。

今年は20数年ぶりに参加する同胞もいて懐かしく近況を語り合っていた。



# よもやま掲示板

## △「2010年一朝・日新春交流会」

日時：2月3日（水）16:30～

会場：労働福祉会館

会費：5,000円

## △県南地域「確定申告書」作成サポート

日時：2月19日（金）10:00～

会場：北上市生涯学習センター

(TEL0197 - 61 - 3231)

## △チョヨン東北6県合同

### Winter Party 2010 in 岩手

宿泊先：Country House せき

宿泊費：男 - 5000円・女 - 4000円

20日 19:00集合 交流モイム（宴会）

21日 午前・午後 スキー、スノーモービル等

16:00 記念撮影、解散（全体）

主催：チョヨン東北地方委員会

企画：チョヨン岩手班

## △東北朝鮮初中級学校 卒業式

日時：3月20日（土）10:00

会場：東北朝鮮初中高級学校 食堂

## 時事コラム

来年は『全国大会』で優勝するので、また祝賀会を催してください。先日、朝鮮会館で行われた「大阪朝鮮高級学校ラグビー部の『全国3位』獲得と朝鮮大学校ラグビー部の関東大学リーグ2部昇格を祝う集い」で、大阪朝高の金寛泰選手(2年)は、自信に満ちた表情でこう話した▼会場からは大きな拍手喝采が沸き起こり、「来年はもっと盛大に祝賀会を開くから、必ず優勝を」とエールを送った。朝大ラグビー部の選手たちにも、「あの国士館を破っての昇格ということが何よりもうれしい。来年はぜひ1部昇格を成し遂げてほしい」と激励した▼高校団体競技の「全国大会」で3位に入ったのは、朝鮮学校としてはもちろん、各種学校としても初めてのことだ。選手たちはベスト8という目標の一つ上を達成したこともあり、準決勝で敗退した後もみなすがすがしい顔をしていた▼2016年のロンドンオリンピックでは7人制ラグビーが正式種目に加えられた。2019年には日本でラグビーW杯が行われる。朝大、大阪朝高で活躍した選手たちが、サッカーの安英学、鄭大世選手のように、朝鮮代表として国際舞台で活躍するということも決して夢物語ではない。日本の社会では、制度的な差別や社会風潮などによりネガティブな方向でとらわれがちな民族教育だが、スポーツはもちろん教育内容全般に対しても評価する声が高まりつつある▼民族教育を受けた子どもたちが夢や希望、才能を思う存分発揮できる環境を作ること。それが私たち大人に課せられたもっとも大事な事だ。[朝鮮新報 2010.1.20]

# ドクター がんの健康講座

## 第87回 宮頸がんワクチン

「がん」をワクチンで予防するという理想が現実となった唯一のがんが子宮の入口にできる子宮頸がんです。日本でもやっと昨年承認されました。

子宮頸がんと診断される人は毎年1万5000人ほどで3500人が死亡しております。しかも昔と違って20代、30代の若い人に増えております。

子宮頸がんの原因は性交渉による「ヒトパピローマウイルス」の感染によるもので、性交渉の経験のある人の8割は一度は感染しますが全員が「がん」になるわけではありません。1000人に1人の割合でがんになります。又がんになるためには5～10年、あるいはそれ以上の長い時間がかかります。

ヒトパピローマウイルスはもともとは皮膚などに「いぼ」をつくるウイルスで100種類ほどありますがそのなかの10数種が子宮頸がんの原因となります。なかでも「16型」「18型」によるのが多く、約6～7割を占めます。つまり6～7割の女性が予防されるというわけです。

そして大事なことはあくまでヒトパピローマウイルスの感染を予防するものです。すでに感染した細胞を治療するものではありません。ということは性交渉をする前にワクチン接種をするのが一番効果的ということがわかりでしょう。実際には11～14歳に勧められます。

開発したオーストラリアやアメリカ、イギリスなどの欧米ではすでに国の補助でやられています。先進国は違いますね。

半年に3回注射をしますが気になるのは値段です。合計で4～5万になると予想しています。又違う型にも効く新しいワクチンも今年中に承認される予定です。いずれにしても来年あたりから本格的になると思われます。副作用は心配ありません。中高年の方も有効ですが今までどうり健診が最良です。

今年も皆様御健康でありますように！

(協力：幸クリニック院長 姜幸一先生)